



変わる教育情報のニーズに対応して

— 2つの新プログラムで、必要な最新情報を発信 —

INFOE（海外子女教育情報センター） 代表

松本 輝彦

「教育フェア」（17年目）・教育情報誌「INFOE」（7年目）・TV Japan 番組「海外子女・帰国子女」（6年目）
これらをスタートして2010年までの間に、教育情報の発信で大きな変化が生じてきました。
この変化に対応し、皆様のニーズにお応えするために、新しいプログラムを始めました。

変わる教育情報のニーズ

かつては、北米の各地に広がった日本企業の短期駐在員家庭のための、日本への帰国情報、特に中学・高校の帰国校の入試・編入情報を発信していれば、保護者の皆様に感謝された時代がありました。

しかし、昨今は、少なくなったとはいえ短期駐在員の存在と長期滞在・永住予定家庭の子どもの割合の増加で、これまで通りの「渡航直後の適応」から、「日本人に育てるには?」「日本とアメリカの大学進学情報を」と、保護者が求める教育情報が極端に多様化してきました。

変わる教育情報の入手法

保護者の教育情報の入手方法も、大きく変化してきました。「教育フェアで使用した参加校のパワーポイント資料をEメールで送ってください。」「資料をダウンロードして、印刷できるようにしてください。」などのご希望に代表されるように、印刷媒体・テレビに加え、インターネットを利用した情報収集を望む声がお母さん方から多く聞かれるようになってきました。「教育情報の送付方法は?」とアンケートでお聞きすると、住所の空欄が増えても、「Eメールアドレス」は必ず記入されています。このように、保護者の皆さんが教育情報を入手する方法の変化のスピードが増しています。

しかし、TV番組の放送後、INFOE誌の発送後に、INFOEのホームページへのアクセス数が急増します。また、INFOE誌の送付数増加のご希望が補習校から届きます。これらから判断しますと、保護者の皆様は、TV番組・情報誌・ホームページを補完的に活用しておられると思われます。

変化に対応して

このような内容・方法の変化に対応し、幅広い教育情報の中から、それぞれの保護者が本当に必要とされる最新の情報をお届けするために、INFOEでは新しいプログラムをスタートしましたので、それらを紹介します。

メールマガジン「INFOE-MAIL」

2月1日から、メールマガジン「INFOE-MAIL」の月2回の配信を始めました。

このメルマガは、海外帰国子女教育に関わる情報を、保護者の皆さんにINFOEから直接Eメールでお届けするものです。

お届けする内容は、帰国子女受入校から提供された入試・編入情報やニュース・学校説明会などの最新情報と、INFOEが独自に取材・収集・執筆した教育情報です。

このメルマガは、INFOEの主催・参加する教育フェア・教育講演会・個別相談などで配布したアンケートで、「教育情報受領」を希望してメールアドレスをご記入いただいた皆様、および、ホームページで読者登録をしていただいた方にお送りしています。

お送りするメルマガには、記事の見出しとリードを掲載し、なるべく短いメールになる様に心がけています。そして、読者の皆様が読みたい記事のリンクをクリックすると、INFOEのホームページ上の本文や詳細を掲載したページが立ち上がり、より詳しくお読みいただける形式を採用しています。

また、今後は、読者の皆様に必要な特定の情報（たとえば、渡米直後の適応・現地校の勉強・英語習得・帰国受験準備・帰国生大学入試など）のご希望をお聞きして、そのご希望・ニーズに沿った情報を選別してお送りするシステムを作成中です。

このように、このメルマガでは、海外でお子さんの教育をされている保護者が本当に必要として最新の教育情報を、インターネット技術を活用して、お手元にお届けして参ります。皆様にも読者登録の上、ご活用いただければ幸いです。

まだ2回の発信ですが、多くの読者より貴重な励ましのお言葉やコメントをいただきました。未だ不慣れな部分もありますが、いただいたご意見を生かして、今後より充実したメルマガに育てて参ります。ご協力をお願いいたします。